

■意見等一覧（第5回策定検討会）

会議名	施策名	所管課	意見等	意見反映の有無	反映内容
第5回策定検討会		教育指導課	来年度の各小中学校の教育課程の中にウェルビーイングについて盛り込まれているが、第4次計画素案にはウェルビーイングという言葉が出てこないことに違和感がある。	全部反映	意見を反映し、P2「第1節 計画策定の背景と趣旨」に国の基本方針として「日本社会に根差したウェルビーイング」の文言を明記するとともに、P4第1章第4節の3段落目の2行目を「・・・に貢献することをめざし、持続可能な社会の創り手の育成やウェルビーイングの向上に向けて、すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進します。」に変更する。
第5回策定検討会	第1編総論	教育総務課	持続可能な社会の創り手について第4次計画で全く触れられてないわけではなくて、施策13・14のところでも触れているけれども、学習指導要領の前文に書かれていることを考えると、もうちょっと大きい部分で、持続可能な社会の創り手について入れてもらいたいというのが、教育委員の皆さんの考えなのかなと思う。そうすると、この第4計画の施策体系はよくできていると思うので、これを大きく組み替えるのは非常に難しいことだと思うので、1つ考えられるのは、13ページのめざす教育の姿1「はちおうじっ子の「生きる力」の育成」の後の文章、「子どもたちが自分の「みち」を見つける力と、その「みち」に挑戦する力を身に付け、」の後に「持続可能な社会の創り手としてこれからの社会を担っていくための「生きる力」を育成します。」にしたかどうか。これだと、唐突感があるように見えるから、唐突感をなくすために、文章的に書けるかなと思うが、第1章第4節「持続可能な開発目標（SDGs）との関わり」の中に、持続可能な社会の創り手は、必ずしもSDGsだけではないかとは思いますが、今回の学習指導要領は持続可能な社会の創り手についてかなり意識しているのだということは、誰もがわかっていることなので、そこで、今回の学習指導要領にもこういうようなものが入っているみたいなことを、2段落目の「本市においては、」の前か後に入れるか、そのような工夫はできるのではと思う。	全部反映	意見を反映し、P4第1章第4節の3段落目の2行目を「・・・に貢献することをめざし、持続可能な社会の創り手の育成やウェルビーイングの向上に向けて、すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進していきます。」に変更する。 また、P13第3章第2節のめざす教育の姿1「はちおうじっ子の「生きる力」の育成の説明文を「子どもたちが自分の「みち」を見つける力と、その「みち」に挑戦する力を身に付け、持続可能な社会の創り手として、これからの社会を担っていくための「生きる力」を育成します。」に変更する。
第5回策定検討会	第1編総論	教育総務課	基本理念の想いについて、「障害のあるなし性別、経済状況に関わらず」とあるが、他にもあると思う。例えば、外国にルーツを持つ方とか。そういったことを考えると「障害のあるなし性別、経済状況などに関わらず」とした方が良いと感じた。	全部反映	意見を反映し、P12基本理念の想いに、「経済事情などに関わらず、」と文言を修正する。
第5回策定検討会	4 いじめ防止対策の推進	教育指導課	「主な取組」の一番下、「いじめ対応のポイントや市の取組を整理した保護者啓発資料「いじめ対応のポイントと本市の取組」の周知」について、内容がこれだけだと寂しいように感じる。周知だけではなくて、児童・生徒と保護者が一緒に行うような取組があったら良かったらもっと良いと思う。	一部反映	意見を反映し、「主な取組」の一番下の5つ目を「周知及び学校が講じるいじめ防止等の取組への協力」とし、保護者が学校のいじめ防止に向けた取組の意図を理解して、協力することを追加した。
第5回策定検討会	8 特別支援教育の充実	教育指導課	都立の特別支援学校との連携について取組に書けないか。実際には連携している取組があるのではないかな。	全部反映	「都立の特別支援学校との連携について」の意見を反映し、「現状と課題」の一番下に都立特別支援学校についての内容を追加するとともに、一番下の「施策の方向」および「主な取組」の内容を追加した。
第5回策定検討会	13 主体的に社会に参画する力を育成する教育の推進	教育指導課	キャリア教育は大事であるが、キャリア教育をすれぱいいというものではなく、それに至る前段階である、心のあり方とか、その仕事はどう社会と繋がっているのかなど、自己肯定感が上がるようなキャリア教育があると良いと思う。職場体験で仕事を体験するだけで終わるのではなく、人間のすばらしさがわかるような、心の教育とセットにならないかと思っている。今日、宮上小学校の体験授業を見学してきたが、警視庁の方とか、臨床心理士の方とかいろいろな方がいて、自己理解とは他者理解とはという授業を行っていた。その職業に至るまでに、まだ自分のことを何とも思っていない子どもたちに対していろいろなアプローチがあるのだなと思った。キャリア教育の中に、自己肯定感もアップして自信を持って、はちおうじっ子として社会と繋がることができる力を育む取組を盛り込むことができたらと思う。	一部反映	意見を反映し、3番目の「施策の方向」及び「主な取組」を修正した。
第5回策定検討会	13 主体的に社会に参画する力を育成する教育の推進	教育指導課	一人ひとりの到達度というか、一人ひとりが前年度よりもどれぐらい成長したとか、どれぐらいできるようになったとか、あと苦手を克服したかとか、そういったものを見る施策がどこにあるのか見えてこない。全体として八王子市の総合力を上げるというのは何となくわかるが、一人ひとりがどのように成長しているのか見えてあげたいと思うので、どこに盛り込めばいいのかというのは難しいと思うが、「1人の児童・生徒を学校全体で見ている」というのをどこかに盛り込みたいと感じた。	一部反映	意見を反映し、「現状と課題」の2番目に、「一人ひとりの児童・生徒の学びや変容を学校、家庭と共有し、」を追加した。
第5回策定検討会	14 グローバルに活躍できる多様な力を育成する教育の推進	教育指導課	最近、闇バイトに関する事件が起きている。施策14「グローバルに活躍できる多様な力を育成する教育の推進」の「主な取組」に「SNSによるネットトラブルの未然防止」とあるが、この内容の中には、闇バイトに関することについても意識しているのか。先日、中学生が闇バイトに関わっていたという報道があったが、闇バイトに加担してしまうのは、彼らの金銭感覚が非常に脆弱なことも要素にある。1日8時間働いたら1万円稼げたらいいところなのに、10万とか15万もらえるはおかしいという感覚にならないといけないのに、そういう感覚がまだ養えてないから、闇バイトに加担してしまう。こういう話は必ず低年齢化していく。小学校6年生はスマホを持っている児童も多い。だからこそ、そういうところを、総合的に考えたような取組もあってほしいと思う。	一部反映	「SNSによるネットトラブルの未然防止」とあるが、この内容の中には、闇バイトに関することについても意識しているのかという意見を受け、「主な取組」の一番下に「掲示板等による犯罪加担の未然防止」を追加した。
第5回策定検討会	14 グローバルに活躍できる多様な力を育成する教育の推進	教育指導課	「施策の方向」の1つ目の「主な取組」にある「小学校への留学生派遣事業の拡充」について、中学生は対象外ですか。中学校への派遣も考えてほしい。	全部反映	令和7年度（2025年度）より中学校・義務教育学校（後期課程）も対象とするため、「主な取組」の一番上の2つ目を変更した。
第5回策定検討会	17 学校だけでは解決が困難な問題に対する支援	教育指導課	スクールロイヤーの前の段階は、多分SSWのところなのだと思う。頭の中のイメージがSSWとスクールロイヤーのギャップが大きくなっていると思う。そうするとSSWとスクールロイヤーとがなだらかに繋がるような取組ができたら良いという想いなのかと思う。	全部反映	「主な取組」の3番目に、「スクールロイヤーとスクールソーシャルワーカーとの定期的な意見交換会の実施」を追加した。
第5回策定検討会	19 家庭教育支援活動の推進	学習支援課	少子化や核家族化により、身近な人から子育てを学んだり助け合う機会が減少することで家庭での教育力の低下が懸念されると分析しているが、このことと対になる「施策の方向」と「主な取組」がリンクしてないと感じる。「主な取組」にある、リーフレットの活用や茶話会、ファシリテーター養成講座は、前回の策定検討会から内容が変わってなくて、もうちょっと内容を追記できないか検討してほしい。	全部反映	上から3番目の「主な取組」の内容を実態に即したわかりやすい表現に修正しました。

会議名	施策名	所管課	意見等	意見反映の有無	反映内容
第5回策定検討会	20 放課後の子どもの居場所づくり	放課後児童支援課	「主な取組」にある「朝の子ども教室の実施」は実際に実施できる取組なのか。数校は実施できると思うが、第4次計画に掲載すると全校で実施するようになってしまう。	一部反映	「長期休業期間中」や「朝の子ども教室」については、「放課後子ども教室」の実施校全てで実施するものではないため、記載内容を一部修正（実施校の拡充）。
第5回策定検討会	22 学校ICT環境の充実	教育指導課	デジタルシチズンシップ教育を入れていただいているが、SNSについてはメディアリテラシー教育もあるが、デジタルシチズンシップと大きく関わってくるところなのかなと思う。そのあたりを意識したもうちょっと包括的な部分で、デジタルシチズンシップを捉えられるのではないかと感じた。	一部反映	意見を反映し、「現状と課題」の3番目の内容を変更した。
第5回策定検討会	24 学校の組織力向上	教育指導課	「現状と課題」の6番目に「信頼される学校経営をめざして、校長がリーダーシップを発揮し」とあるが、校長判断というのが八王子市は多いと感じる。校長先生の負担が大きい。校長先生には、リーダーシップは発揮してほしいが、校長先生を周りで支えるというようなニュアンスを少し盛り込んでほしい。地域としては少しでも校長先生の負担が軽くなればと思っています。	全部反映	意見を反映し、「現状と課題」の6番目の内容に「教職員全体で・・・」を追加した。
第5回策定検討会	26 誰もが学べる環境の整備	図書館課	「施策の方向」の一番下「多様化する図書館ニーズに対応するため、時間や場所にとらわれない、利用者目線での読書環境の整備を図ります。」に対する「主な取組」について、憩いのライブラリーはそこに行ける人、パークライブラリーはイベントであった、「時間や場所にとらわれない」についての取組が「DXの推進」というのは少し残念である。DXは、確かに時間と場所にとらわれないけれども、私の想いとは違う。パークライブラリーも実施しているのは長池公園だけである。この内容を全市の取組とすることに違和感がある。	一部反映	意見を反映し、p. 61の「主な取組」欄の「アウトリーチ・サービスの実施」を「アウトリーチ・サービスの拡充」に修正した。
第5回策定検討会	26 誰もが学べる環境の整備	図書館課	図書館の話がいろいろな施策に入っているが、読書の機会を増やしたいということで「読書のまち八王子」と掲げていたが、もう期間が終了したのか。結構浸透していた印象があったのに「読書のまち八王子」という文言が、どの施策にも入ってない。子どもたちの読書離れは大きくなっている。もちろん図書館ニーズとか図書館のあり方については掲載されているが「読書のまち八王子」はインパクトとしてあったので、62ページの施策26に入れるとか検討してほしい。	全部反映	p. 8の「11「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境づくり（図書館課）」及びp. 60の「26 誰もが学べる環境の整備」の「現状と課題」の6番目に「読書のまち八王子」のフレーズを追記しました。
第5回策定検討会	30 スポーツによる地域の活性化・魅力発信	スポーツ振興課	「施策の方向」の一番目「総合型地域スポーツクラブの支援をすすめます。」の「主な取組」について、地区運動会の開催支援はいいけど、どうやって支援するのかイメージが湧かない。もう少しイメージできるような例のようなものを示すよと思う。実際、私の地元のスポーツクラブにどういった支援をしてもらったら助かるのか考えてもイメージが湧かない。市教育委員会としてどんな支援ができますか。今、総合型地域スポーツクラブは、伸びている状態ではなく、だんだん萎んでいる状態のように感じる。それをどうにかしないといけない状況だと思う。	全部反映	意見を反映し、「主な取組」の一番目を修正した。 ※総合型地域スポーツクラブの地区運動会に対し、当課から補助金を交付しています。財政的な観点から、5年を期間とする計画に「補助金を交付します」と記載しがたいため、具体的な記載をしていない状況になります。